

各事例の詳細について

平成22年6月8日
農林水産省

番号	確認場所	経営状態	飼育頭数	位置	経過等	結果 (8日判定)
277	児湯郡川南町	養豚	当該農場1,605頭 (肥育豚1,605頭) 関連農場1,000頭 (肥育豚1,000頭)	267例目の農場から北約450m	<ul style="list-style-type: none"> ・6月7日、獣医師から宮崎県に対し、飼養豚の蹄に炎症等を確認したと届出 ・同日、立ち入り、飼養豚の蹄にびらん等を確認 ・8日、検体を動物衛生研究所に送付(5月25日、ワクチン接種) ・当該農場の飼養管理者が、別の農場でも飼養管理を行っていたことから、別の農場の飼養豚全頭も疑似患畜とした。 	PCR陽性 1頭
278	児湯郡川南町	養豚	1,309頭 (肥育豚1,309頭)	116例目の農場から北約400m	<ul style="list-style-type: none"> ・6月7日、農場主から宮崎県に対し、飼養豚の鼻に水疱等を確認したと届出 ・同日、立ち入り、飼養豚の鼻に水疱様の腫れ・炎症等を確認 ・臨床症状のみで口蹄疫と判断することが困難であったため、8日、検体を動物衛生研究所に送付(5月23日、ワクチン接種) 	PCR陽性 2頭
279	児湯郡高鍋町	肉用牛肥育	332頭 (肥育牛332頭)	130例目の農場から南西約1km	<ul style="list-style-type: none"> ・6月8日、農場主から宮崎県に対し、飼養牛に流涎等を確認したと届出 ・同日、立ち入り、飼養牛の口内にびらん・流涎等を確認 (5月24日、ワクチン接種) 	口蹄疫特有の臨床症状あり